



# 令和6年度 沖縄県職員採用中級試験案内

県章

令和6年7月1日  
沖縄県人事委員会

第1次試験日 令和6年9月29日（日）  
申込受付期間 令和6年7月8日（月）から7月29日（月）まで

## 令和6年度試験のポイント

- 受験年齢の上限は33歳（令和7年4月1日時点）です。

### 1 試験区分、採用予定数及び職務内容

受験申込みは、次の試験区分のうち1つに限ります。また、初級試験との重複申込みはできません。

試験区分	採用予定数	職務内容	主な配属先
県立学校事務Ⅰ	8名程度	県立学校において、管理運営に係る予算経理、会計事務、庶務、授業料等の歳入事務、就学奨励費給付事務、調査統計、施設維持管理、公有財産管理、学校安全管理、教職員の給与・旅費・福利厚生等学校運営全般にわたる事務に従事します。	高等学校 特別支援学校 県立中学校
県立学校事務Ⅱ	若干名	県立学校において、図書館事務（図書資料の収集・整理・保管・貸出し、図書案内、相談等の業務）及び学校事務（県立学校事務Ⅰに同じ）に従事します。	
市町村立学校事務	30名程度	市町村立小学校及び中学校において、文書管理、各種証明書発行、施設管理、備品関係、教科書事務、就学援助事務、教職員の給与、福利厚生等学校運営全般に関わる事務に従事します。	市町村立小学校・中学校等

注1 採用予定数については、変更になる場合があります。

2 上記の「若干名」については、採用予定数が1名から4名までの場合に用いています。

3 「市町村立学校事務」の試験区分で採用された方は、沖縄県教育委員会が任命権を持ち給与を支給しますが、身分は当該市町村立小中学校の属する市町村職員となります。

### 問合せ先・受験申込先

#### 沖縄県人事委員会事務局総務課

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2（県庁行政棟2階） 電話：098-866-2545

台風等による試験日程の変更その他緊急連絡は、下記の沖縄県人事委員会事務局ホームページ「沖縄県職員採用試験のお知らせ」に掲載します。

インターネット（スマートフォン利用可）での受験申込みも、下記ホームページから行うことができます。

[https://www.pref.okinawa.jp/site/jinji\\_i/8481.html](https://www.pref.okinawa.jp/site/jinji_i/8481.html)

沖縄県職員採用試験



人事委員会HP



## 2 受験資格

(1) 年齢

平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者（**学歴不問**）

(2) 資格

「**県立学校事務Ⅱ**」の試験区分については、(1)の年齢要件に加え、図書館法（昭和25年法律第118号）第5条第1項に規定する司書となる資格を有する者又は令和7年3月末までに当該資格を取得する見込みの者

(3) 国籍条項

日本の国籍を有しない者も受験できます。ただし、日本の国籍を有しない者は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることはできないとする公務員に関する基本原則に基づき任用されません。また、採用に当たっては、「**就職が制限されない在留資格**」であることが必要です。

(4) 欠格条項

地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に規定する次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者  
イ 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 3 試験の日時及び場所

試験	日時	試験地
第1次試験	9月29日（日）9時00分から15時30分まで	那覇市 沖縄市 宮古島市 石垣市
第2次試験	11月上旬から同月中旬までを予定していますが、試験の日時、試験会場等については、第1次試験合格発表後に人事委員会事務局ホームページでお知らせします。	

注1 沖縄本島内の第1次試験の試験地「那覇市」「沖縄市」については、受験申込み締切後に決定しますので、受験申込み時に「那覇市」「沖縄市」のいずれかを指定することはできません。また、都合により沖縄本島内の他の市町村に変更する場合がありますので、試験会場については、受験申込み後に沖縄県人事委員会が交付する受験票で確認してください。

2 点字による受験の場合は、試験時間が一部変更となるほか、試験地を指定することがあります。

3 試験日の約1週間前に、第1次試験の会場周辺図を沖縄県人事委員会事務局ホームページに掲載します。

4 試験会場へは公共交通機関等を利用し、自家用車、オートバイ等の乗入れ又は会場周辺での無断駐車（送迎車を含む。）はおやめください。無断駐車が判明した場合は、試験会場から退場していただくことがあります。

5 試験会場（敷地内を含む。）は、全て禁煙です。また、ゴミは試験会場に捨てずに各自持ち帰ってください。

#### 4 試験の方法、配点等

試験は第1次試験及び第2次試験とし、第2次試験は第1次試験合格者について行います。

試験	試験種目 (配点)	内容
第1次試験	教養試験 (100)	公務員として必要な一般的な知識及び知能（社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理・資料解釈）についての択一式（50問）による <b>短期大学卒業程度</b> の筆記試験を行います。（2時間30分）
	専門試験 (100)	各試験区分に必要な専門的知識、能力等（政治学・行政学、社会学・社会事情、憲法、行政法、民法、経済学、財政学、国際関係）についての択一式（40問）による <b>短期大学卒業程度</b> の筆記試験を行います。（2時間）
第2次試験	口述試験 (120)	主として人物について個別面接による試験を行います。なお、論文試験の前に適性検査を実施し、その結果については、個別面接の参考とします。
	論文試験 (60)	思考力、総合的判断力、文章構成力及び表現力についての筆記試験（1,000字以内）を行います。（2時間）

注1 第1次試験はマークシート方式で行いますので、筆記具（鉛筆、消しゴム）を持参し、机の上には筆記具及び時計（スマートフォン・スマートウォッチ等不可）のみ置くようにしてください。また、試験会場の冷房などによる温度変化に対応できる服装で受験してください。

2 第1次試験における教養試験及び専門試験の得点は、次の方法を用いて算出します。

$$\text{得点（標準点）} = \frac{\text{各受験者の粗点（正解数）} - \text{各試験区分ごとの粗点の平均点}}{\text{各試験区分ごとの粗点の標準偏差}} \times 10 + 50$$

- 各試験種目には一定の基準があり、1つでも基準を満たさない試験種目がある場合は、不合格となります。
- 所定の試験種目を全て受験した場合に有効に受験したものとし、棄権した試験種目が1つでもある場合は、他の試験種目についても採点を行いません。
- 点字による受験を希望する方は、受験申込み前に必ず人事委員会事務局総務課に連絡してください。
- 第1次試験の問題例題及び過去の論文試験の課題については、沖縄県人事委員会事務局ホームページ又は沖縄県行政情報センター（県庁行政棟2階）で閲覧できます。

#### 5 合格者の発表

区分	発表日	方法
第1次試験合格者	10月18日（金）	沖縄県人事委員会事務局ホームページ（アドレスは1ページを参照）に掲載するほか、沖縄県人事委員会事務局（県庁行政棟2階）の掲示板に掲載します。なお、 <b>第1次試験合格者については、郵送による通知は行いません。</b> また、最終合格者には、後日、郵送により通知します。
最終合格者	12月上旬	

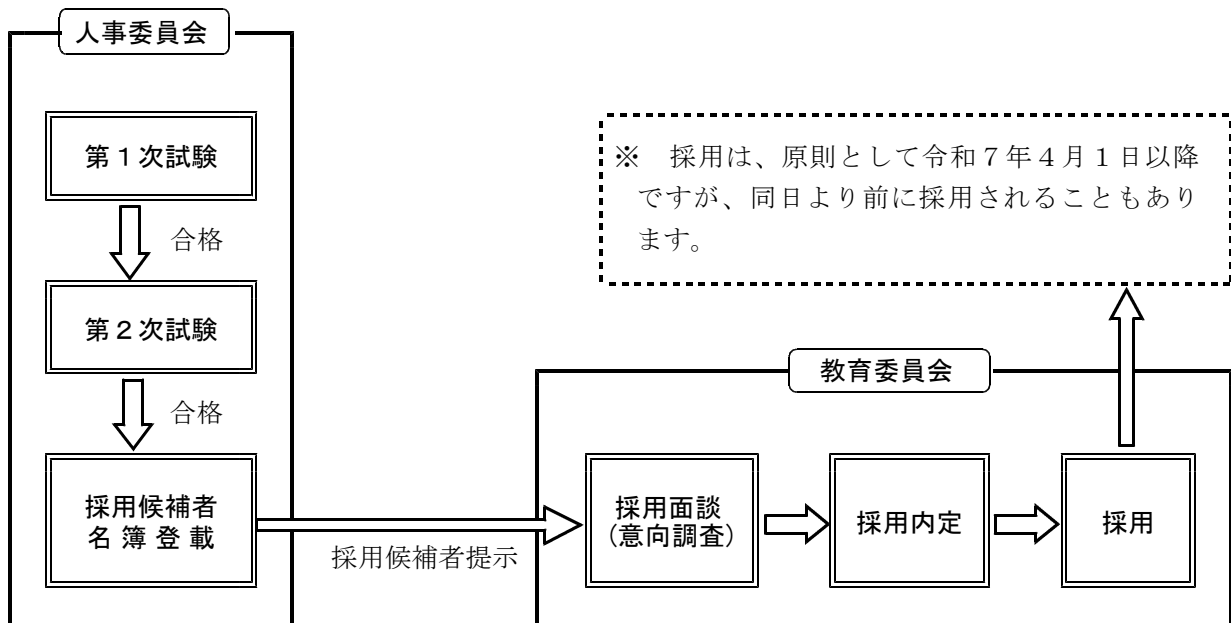
## 6 試験結果の提供

試験の結果については、口頭による情報提供依頼を行うことができます。本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、旅券など）を持参の上、開庁日の9時から17時15分まで（12時から13時までの間を除く。）の間に、沖縄県人事委員会事務局総務課までお越しください。なお、電話、メール等による提供依頼には応じられません。

提供する内容	提供依頼できる人	情報提供期間
第1次試験の試験種目別 得点、合計得点及び順位	第1次試験合格者	最終合格発表日から令和7年3月31日まで
	第1次試験不合格者	第1次試験合格発表日から令和7年3月31日まで
第2次試験の試験種目別 得点及び総合得点並びに 総合順位	第2次試験受験者	最終合格発表日から令和7年3月31日まで

## 7 受験から採用まで

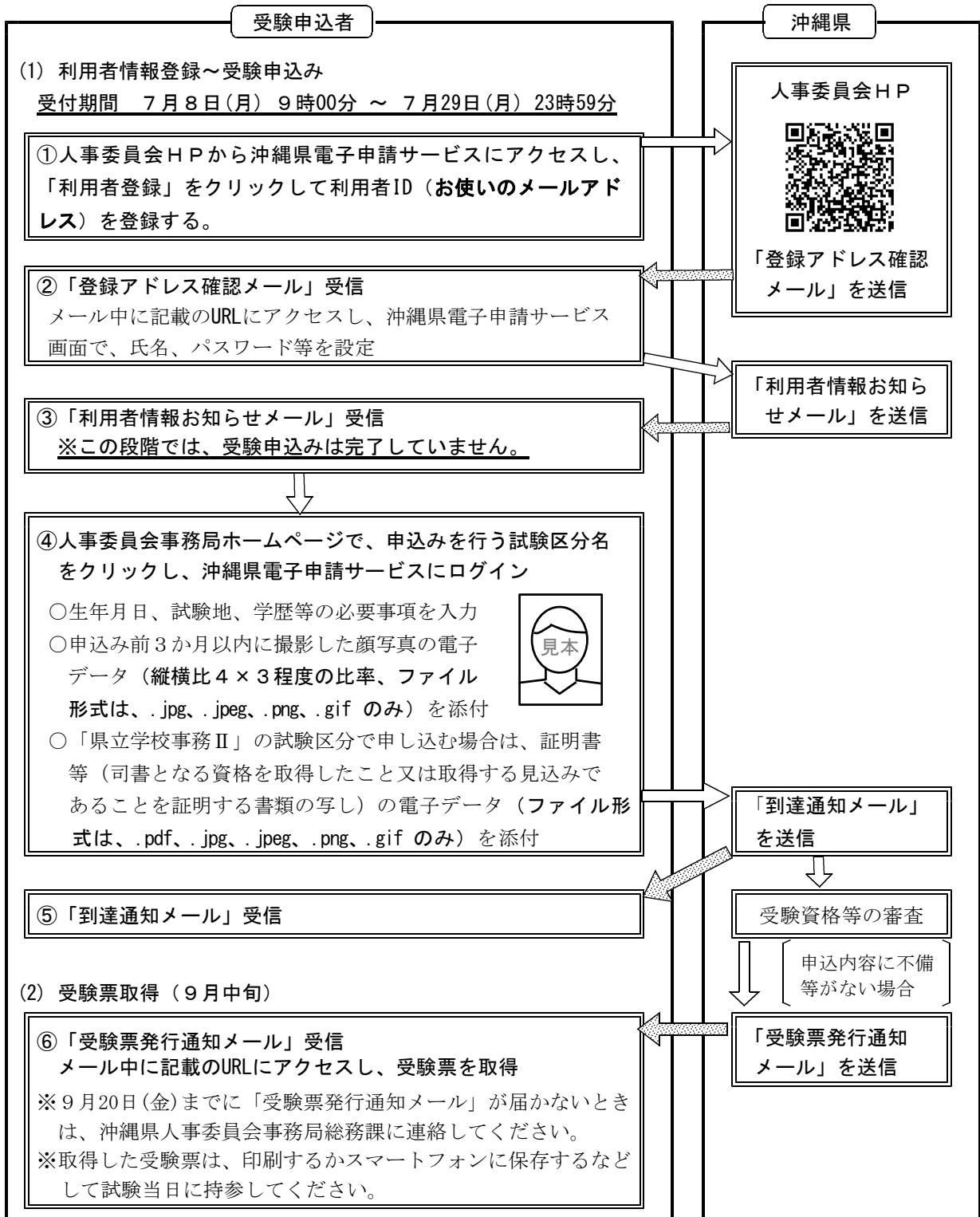
(1) 最終合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿（当該名簿は、確定日から原則1年間有効）に登載されます。教育委員会は、人事委員会が提示する当該名簿に記載された者の中から採用者を決定します。なお、受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。



(2) 令和6年4月1日現在、初任給は179,100円で、経歴その他に応じてこの額以上になります。このほか、扶養手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

8 受験手続（原則、インターネットによる申込み ※スマートフォン利用可）

沖縄県人事委員会事務局ホームページ（[https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/jinji\\_i/8481.html](https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/jinji_i/8481.html)）にアクセスし、ホームページに掲載している「電子申請の操作手順」に従って、受験申込みを行ってください。なお、車椅子での受験など配慮を必要とする方、点字又は拡大文字による受験を希望する方は申込み前に必ず沖縄県人事委員会事務局総務課に連絡してください。



- 注1 申込み後は、申込みをした試験区分及び第1次試験地の変更は認めません。
- 2 沖縄本島内で受験を希望する場合、第1次試験地については「那覇市、沖縄市等」を選択してください（受験申込み締切後に決定するため、受験申込み時に「那覇市」「沖縄市」のいずれかを指定することはできません。）。
- 3 申込内容等に不正があると、不合格になることがあります。
- 4 沖縄県人事委員会は、予期せぬシステムトラブルについての責任は一切負いません。
- 5 インターネットによる申込みができない方は、沖縄県人事委員会事務局総務課までお問合せください。

## 9 個人情報の取扱い

本試験の実施に際して収集した個人情報は、次の目的に利用します。

- (1) 試験の実施に関する事務
- (2) 受験者台帳及び採用候補者名簿の作成（受験者及び合格者に係るデータベースの作成含む。）
- (3) 試験に関する連絡及び情報提供（試験結果の提供を含む。）
- (4) 任命権者による採用に関する事務（業務紹介や説明会の案内等含む。）

# 令和6年度沖縄県職員採用中級試験受験申込書

※ 出欠欄	第1次	教養	専門	第2次	適性	論文	個別面接

※ 太線で囲んだ欄のみ記入してください。

氏名	ふりがな		国籍(外国籍のみ)		在留資格	
	生年月日			性別 (任意記載)		
住所		(〒 - ) 電話		携帯		
現住所		(メールアドレス: )		(同居先 様方)		
住所		(〒 - ) 電話		携帯		
住所		合格通知の宛先		(同居先 様方)		
学歴	学校名	学部学科名	所在地	在学期間	該当を○で囲む。	
	現在(最終)			年 月から	卒業、卒業見込み	
	その前			年 月まで	学年 } 在学中 中退	
				年 月から	卒業、上記に編入学	
				年 月まで	学年 中退	

受験番号		
試験種類	中級試験	コード B
試験区分		コード
第1次試験地	<input type="checkbox"/> 那覇市、沖縄市等 <input type="checkbox"/> 宮古島市 <input type="checkbox"/> 石垣市	コード
試験会場		
最終学歴	学歴区分コード	修学区分コード
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>写真欄 必ず貼ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3か月以内に撮影したもの</li> <li>・脱帽、正面向きのもので本人と確認できるもの</li> <li>・縦約4cm、横約3cmのもの</li> <li>・写真の裏面に試験区分、氏名を記入してください。</li> </ul> </div>		

私は、次の各号のいずれにも該当しておりません。

- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

また、この申込書の全ての記載事項は、事実と相違ありません。

署名(申込者自筆)

令和 6 年 月 日 氏名

きりはなさないでください。

## 受験票

試験種類	中級試験
試験区分	
試験会場	
試験日時	令和6年9月29日(日) 9時
受験番号	

※ 試験区分欄のみ記入してください。

### 受験心得

- 試験会場へは公共交通機関等を利用し、自家用車、バイク等の乗入れや会場周辺での無断駐車はおやめください。
- 試験当日は、表記の時刻までに着席できるように余裕をもってお越しください。試験開始後は、原則として受験できません。
- 試験当日は、受験票、筆記具(鉛筆、消しゴム)を持参し、机の上には筆記具及び時計(スマートフォン等不可)のみ置くようにしてください。
- 試験会場では試験係員の指示に従ってください。
- 試験問題、答案用紙等は持ち帰らないでください。
- 試験会場(敷地内を含む。)は全て禁煙です。また、ゴミは試験会場に捨てずに各自持ち帰ってください。
- 試験会場の周辺図や台風等による日程変更その他の緊急連絡については、沖縄県人事委員会事務局ホームページを御確認ください。  
アドレス <http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/jinji/8481.html>

◎裏面の記入要領をよく読んでから、記入してください。

◎受験申込書を提出する際は、次の項目を確認してください。

(□ に✓をつけながら確認してください。)

### 確認欄

- 署名欄に署名しましたか。年月日も忘れずに書いてください。
- 写真は、貼りましたか。写真の裏面には試験区分、氏名を記入してください。
- 申込書、受験票の記入欄に漏れはありませんか。太線で囲んだ欄は、全て記入しましたか。
- ハガキの表には、切手を貼り、住所、氏名を正確に記入しましたか。

※ 受験票は、9月中旬に発送します。確実に受け取ることができる宛先を記入してください。

## 記入要領

- 1 受験申込書及び受験票(はがき)の太線で囲んだ欄の全てに、黒色のボールペンを用いて楷書で、丁寧に記入してください。数字は、算用数字を使ってください。
- 2 外国籍の方は、国籍及び在留資格欄を記入してください。
- 3 性別欄は任意記載です。※記載しないことが、試験の結果に影響するものではありません。
- 4 現住所欄は、現在居住しているところを記入してください。寮、アパート、下宿、間借り等の場合は、建物の名称や同居先を明確に記入してください。また、試験に係る連絡先としてメールアドレスは必ず記入してください。
- 5 合格通知の宛先欄は、合格通知の送付先が現住所と異なる場合に、記入してください。
- 6 学歴欄は、新しいものから順に2つ記入してください。公務員予備校、専修学校(専門学校等)等は記入せず、その前の学歴を記入してください(ただし、高度専門士の称号が取得できる専門学校については、記入してください。)
- 7 学歴欄の所在地は、学校のある都道府県名及び市町村名を記入してください。
- 8 署名欄は、記載事項を確認の上、日付と氏名を自筆で記入してください。
- 9 **試験区分欄、最終学歴欄は、下記の①～③のコード表から該当する区分とコードをそれぞれ記入してください。なお、文字とコードが一致しない場合は、文字を優先して処理します。**
- 10 第1次試験地欄は、どちらか1つを選んで✓をつけてください。「那覇市、沖縄市等」については、受験申込み締切後に決定しますので、受験申込み時にいずれかの市町等を指定することはできません。また、都合により沖縄本島内の他の市町村に変更する場合がありますので、試験会場については、受験申込み後に沖縄県人事委員会が交付する受験票で確認してください。
- 11 写真欄には、申込み前3か月以内に撮影した顔写真(縦約4cm・横約3cm)を貼り付けてください。
- 12 「県立学校事務Ⅱ」の試験区分で申し込む場合は、証明書等(司書となる資格を取得したこと又は取得する見込みであることを証明する書類の写し)を受験申込書と併せて提出してください。
- 13 記入を誤った場合は、もとの文字又は数字に横線を2本引き、余白に正しく書き直してください。
- 14 沖縄県人事委員会事務局ホームページから受験票の様式をダウンロードする場合は、はがきに印刷するか、はがきサイズに縮小印刷した様式を、はがきに直接貼り付けてください。
- 15 車椅子での受験など配慮を必要とする方や、点字又は拡大文字による受験を希望する方は、申込書の余白にその旨記入するとともに、申込み前に必ず沖縄県人事委員会事務局総務課に連絡してください。
- 16 郵便で申し込む場合には、封筒(角形2号240mm×332mm)の表に「中級試験受験申込書在中」と朱書きし、受験申込書及び受験票を折り曲げずに同封し、郵便局の窓口で簡易書留郵便の手続を行ってください。
- 17 **申込み後は、申込みをした試験区分の変更は認めません。**
- 18 申込内容等に不正があると、不合格になることがあります。

きりはなさないでください。

## コード表

### ①試験区分

試験区分	コード
県立学校事務Ⅰ	20
県立学校事務Ⅱ	21
市町村立学校事務	23

### ③最終学歴(修学区分)

修学区分	コード
卒業(修了)	1
卒業(修了)見込み	2
在学中(卒業(修了)見込みを除く。)	3
中退	4

### ②最終学歴(学歴区分)

学歴区分	コード
大学院	1
大学	2
短期大学(学部)	3
高等専門学校	4
高等学校	5
中学校	6
その他(高度専門士の称号を取得できる専門学校、外国の学校等)※	7

※ 公務員予備校、専修学校等の場合は「その他」とせず、その前の学歴から記載してください。

## 郵便はがき

必ず63円切手を貼ってください。

□	□	□	-	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

(住所)

(同居先) 様方

(氏名) 様

(注)「様」は書き換えないでください。

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2  
 沖縄県人事委員会事務局総務課  
 電話 098-866-2545(090-9782-4001)  
 沖縄県人事委員会事務局ホームページ  
 「沖縄県職員採用試験のお知らせ」  
 (<http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/jinji/8481.html>)

※ 台風等による日程変更その他の緊急連絡は、上記ホームページを御確認ください。

きりはなさないでください。



○令和6年度沖縄県職員採用中級試験受験申込書

※出欠欄	第1次	教養	専門	第2次	適性	論文	個別面接

※太線で囲んだ欄のみ記入してください。	氏名		ふりがな <b>おきなわ けんた</b>		国籍(外国籍のみ)	在留資格
	氏名		<b>沖縄 県太</b>		生年月日	性別(任意記載)
住所		現住所		(〒 900 - ####) 電話 098-###-#### 携帯 090-###-####		
住所		現住所		<b>沖縄県那覇市〇〇 Δ-Δ-Δ</b>		
住所		現住所		(メールアドレス: 〇〇〇@〇〇.jp) (同居先 様方)		
住所		現住所		(〒 - ) 電話 携帯 (同居先 様方)		
住所		現住所		合格通知の宛先 <b>同上</b>		
学歴	学校名	学部学科名	所在地	在学期間	該当を○で囲む。	
	現在(最終)	<b>〇〇大学</b>	<b>ΔΔ学部 □□学科</b>	<b>沖縄県 〇〇市</b>	R3年4月から R7年3月まで	卒業 卒業見込み 学年 } 在学中 } 中退
	その前	<b>ΔΔ高校</b>	<b>□□科</b>	<b>沖縄県 〇〇市</b>	H30年4月から R3年3月まで	卒業 上記に編入学 学年 中退
私は、次の各号のいずれにも該当していません。						
(1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者						
(2) 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者						
(3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者						
また、この申込書の全ての記載事項は、事実と相違ありません。						
署名(申込者自筆)						
令和6年7月##日 氏名 <b>沖縄 県太</b>						
受験番号		試験種類		試験区分		試験会場
		中級試験		県立学校事務I		
		中級試験		県立学校事務I		最終学歴
		中級試験		県立学校事務I		学歴区分コード 2
		中級試験		県立学校事務I		修学区分コード 2
		中級試験		県立学校事務I		見本

受験票	
試験種類	中級試験
試験区分	県立学校事務I
試験会場	
試験日時	令和6年9月29日(日) 9時
受験番号	
受験心得	

※試験区分欄のみ記入してください。

郵便はがき

63円切手

9 0 0 - # # # #

(住所) 沖縄県那覇市〇〇  
Δ-Δ番地 マンション□□ 〇〇号室

(同居先) 様方

(氏名) **沖縄 県太** 様